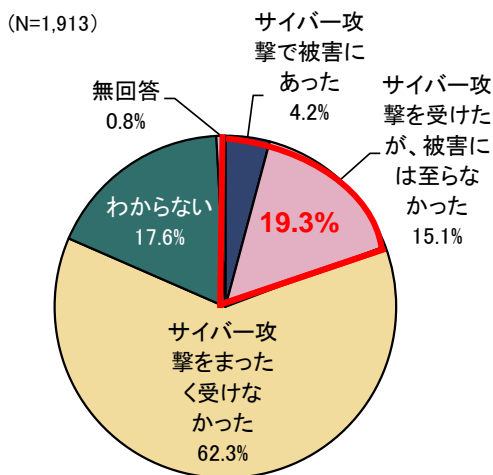
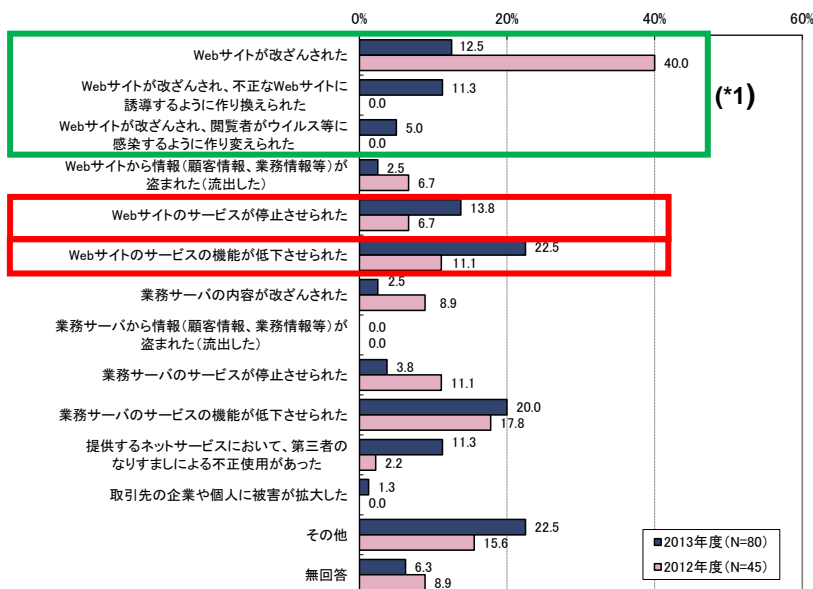


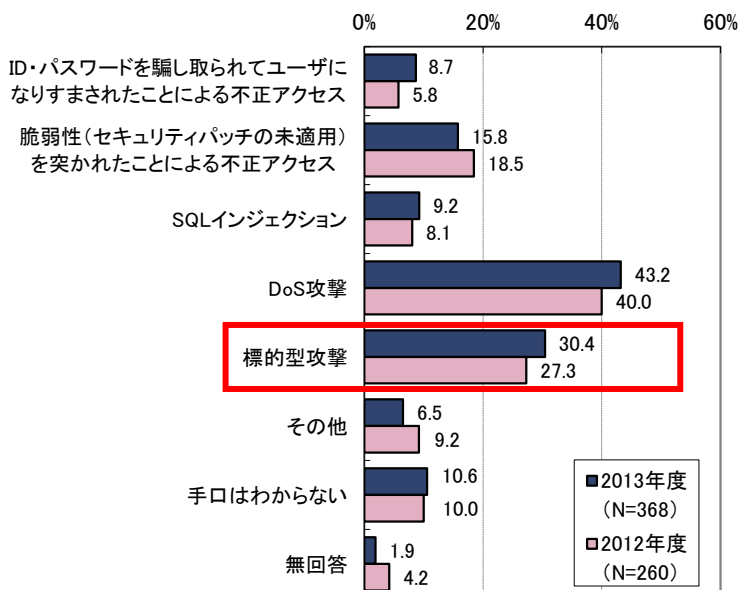
①サイバー攻撃の遭遇経験（報告書 P74 図 3.5-1）



②サイバー攻撃による被害（報告書 P75 図 3.5-3）

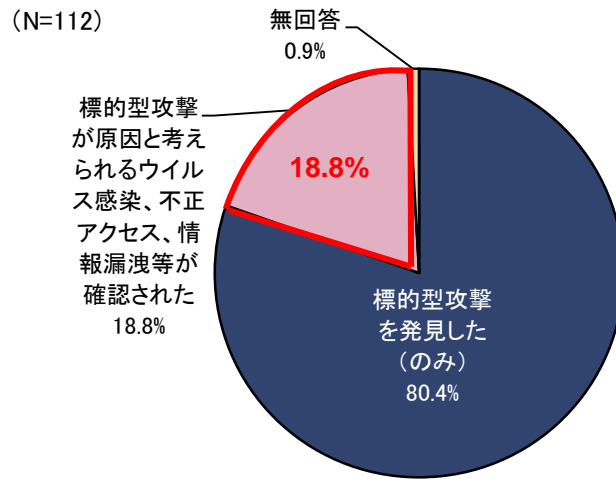


③サイバー攻撃の被害にあった企業のその手口（報告書 P77 図 3.5-5）

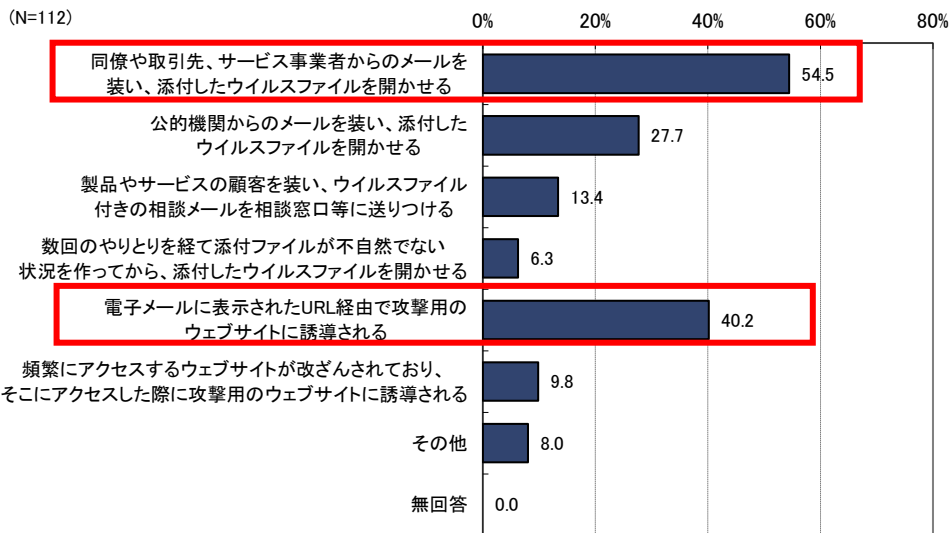


(*) 今回調査(2013年度)では昨年(2012年度)までの選択肢「ウェブサイトが改ざんされた」を詳細化し、「不正なウェブサイトへ誘導するよう作り変えられた」「閲覧者がウイルスなどに感染するよう作り変えられた」を追加した。

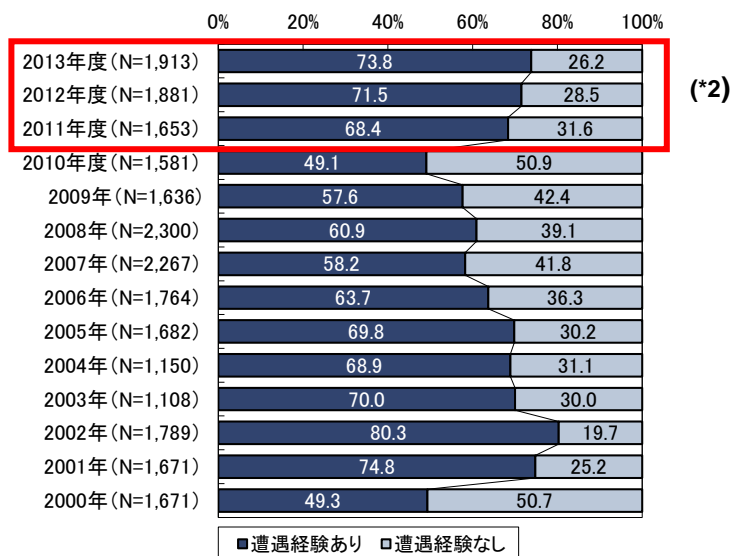
④標的型攻撃による被害の状況（報告書 P78 図 3.5-7）



⑤標的型攻撃の具体的な手段（報告書 P79 図 3.5-9）

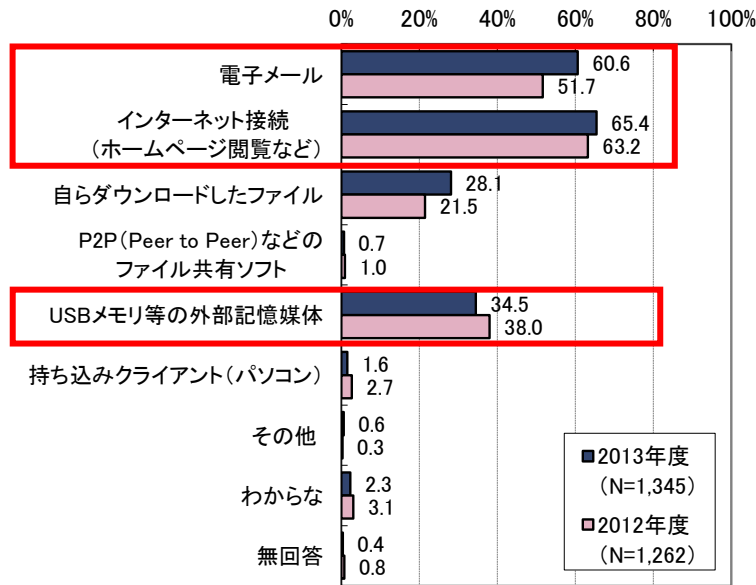


⑥コンピュータウイルス遭遇割合（報告書 P66 図 3.4-3）

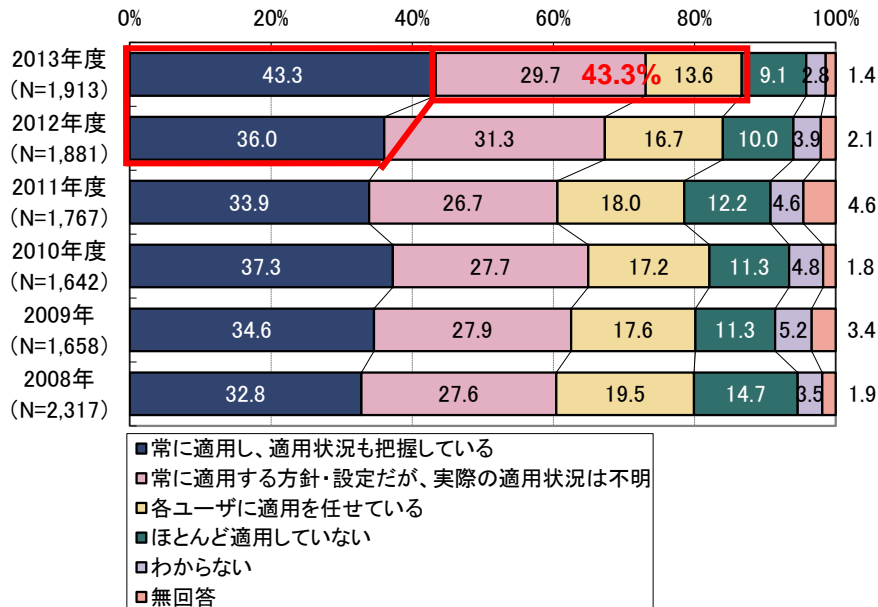


(*2) 時系列比較のため、「わからない」、「無回答」を除いて2004年以降の値を再集計している。

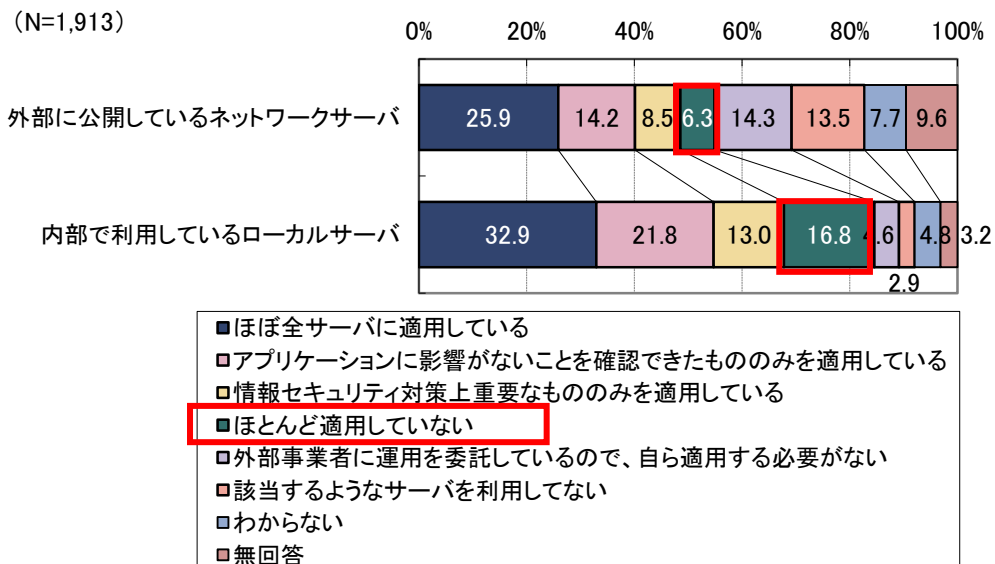
⑦ コンピュータウイルス侵入経路（報告書 P68 図 3.4-6）



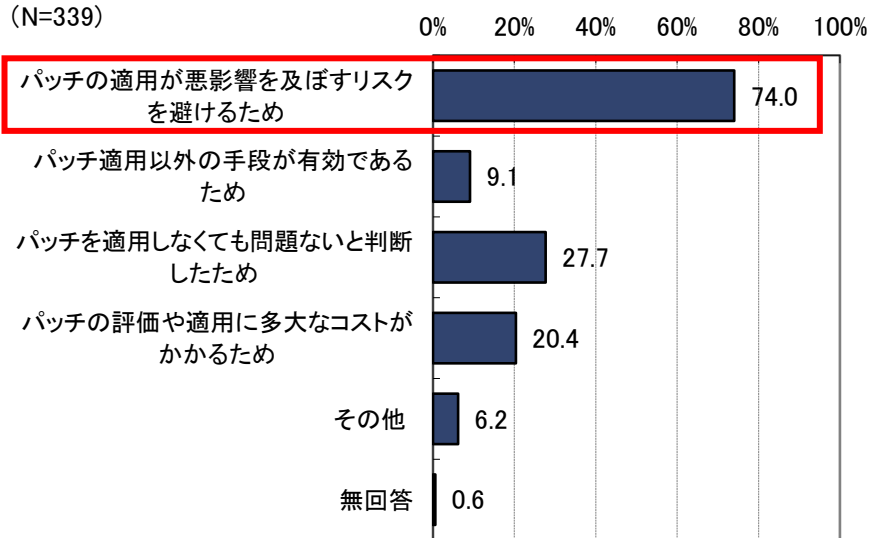
⑧ クライアントパソコンのセキュリティパッチ適用の有無（報告書 P64 図 3.3-48）



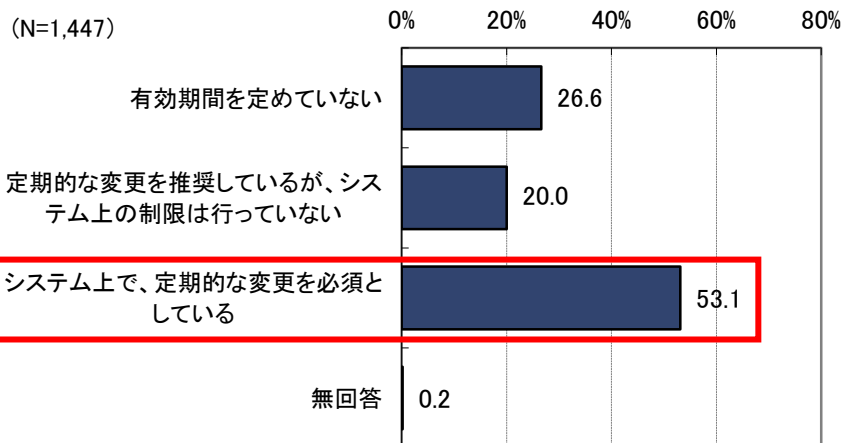
⑨ サーバへのセキュリティパッチ適用の有無（報告書 P60 図 3.3-41）



⑩セキュリティパッチを適用しない理由（報告書 P62 図 3.3-44）



⑪一般ユーザアカウント管理におけるパスワード管理ルール（報告書 P56 図 3.3-33）



⑫一般ユーザアカウント管理におけるパスワード管理ルール（報告書 P56 図 3.3-34）

